

2022年 NGO ディレクトリー ～ラオスで活動する NGO 紹介～



・2022年 NGO ディレクトリーの紹介

JICA ラオス事務所では、ラオスで活動する NGO 等を紹介し、ラオスでの国際協力に興味のある方に NGO 等の活動を紹介すると共に、ラオスでの NGO 等の活動に興味を持つ方と NGO 等の橋渡しをするために、この NGO ディレクトリーを作成しました。

NGO ディレクトリーに紹介している団体は、2022年8月の段階で、ラオスにおける日系 NGO の集まりである JANM に所属している団体、日本 NGO 連携無償資金協力の助成団体、JICA 草の根技術協力事業の受託団体、JICA 基金活用事業の採用団体のうち、NGO ディレクトリーへの掲載を希望した団体を紹介しています。

この NGO ディレクトリーが、日本とラオスの友好関係深化のための一助になれば幸いです。

・目次

1. アイサップ (International Support and Partnership for Health(ISAPH))
2. あおぞら (NPO AOZORA)
3. アジアの障害者活動を支援する会
(Asian Development with the Disabled Persons (ADDP))
4. アジアの医療技術向上を支援する会
(Medical Educational Supporting Organization for Asian Children)
5. エコロジック (Eco-Logic General Incorporated Association)
6. 国際協力 NGO・IV-JAPAN (Certified International Cooperation NGO・IV-JAPAN)
7. 歯科医学教育国際支援機構
(Organization of International Support for Dental Education)
8. ジャパンハート (International Medical Volunteers Japan Heart)
9. シャンティ国際ボランティア会(Shanti Volunteer Association)
10. テラ・ルネッサンス (Terra Renaissance)
11. 難民を助ける会 (Association for Aid and Relief, Japan (AAR Japan))
12. 日本地雷処理を支援する会 (Japan Mine Action Service)
13. ラオスのこども (Action with Lao Children)

1. 特定非営利活動法人 ISAPH (アイサップ) (International Support and Partnership for Health(ISAPH))

設立年月日	2004年7月1日
代表者名	小早川 隆敏
本部所在地	[住所] 〒830-8543 福岡県久留米市津福本町 422 番地 聖マリア病院国際事業部内 [TEL] 092-621-8611 [E-MAIL] jimukyoku@isaph.jp
ラオス所在地	[住所] カムアン県ターケーク郡ラオポーサイ村 [TEL] 051-250916 [E-MAIL] t-ishiduka@isaph.jp
ウェブサイト	https://isaph.jp/
その他 SNS 等	https://www.facebook.com/npo.isaph

団体概要

ISAPHは、社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院が国際保健医療協力活動の経験をベースに、より草の根レベルでの国際協力を推進させるため2004年7月に設立した特定非営利活動法人(NPO)です。ラオスとマラウイにおいて、パートナーシップと技術支援による援助を理念として、地域住民の保健医療の向上を目指して活動しています。ラオスでは、住民の健康増進・栄養改善を主な目的とし、行政による公的保健医療サービスおよびヘルスプロモーション活動を通じて、住民と住民組織のエンパワーメント、キャパシティビルディングを支援しています。それにより、住民の保健サービスへのアクセスを向上、母と子の健康・栄養指標の改善を目指しています。

ラオスで行った事業

事業名	住民主体の女性と子どもの健康増進・栄養改善プロジェクト フェーズ2
期間	2020年～2023年
事業地	カムアン県サイブートン郡
受益者	5歳未満児とその母親又は妊産婦及び家族

事業名	住民主体の女性と子どもの健康増進・栄養改善プロジェクト
期間	2016年～2020年
事業地	カムアン県サイブートン郡
受益者	5歳未満児とその母親又は妊産婦及び家族



活動中の写真



活動中の写真

2. 特定非営利法人 認定 NPO 法人あおぞら (NPO Aozora)

設立年月日	2017 年
代表者名	葉田甲太
本部所在地	[住所] 〒604-8152 京都府京都市中京区手洗水町 647 トキワビル 4-B [TEL] 050-7112-7508 [E-MAIL] aozora.org@gmail.com
ウェブサイト	https://npoaozora.org/
その他 SNS 等	https://www.instagram.com/aozoranpo/?hl=ja https://www.facebook.com/aozoranpo/ https://twitter.com/aozoranpo

団体概要

2014 年に医師である葉田甲太が、カンボジアの僻地で生後 22 日目の赤ちゃんを失い泣いていた女性と出会った事をきっかけとして、設立しました。国内外を問わず、広く一般市民に対して、途上国に対する医療支援事業、国際協力の裾野を広げる啓蒙活動に関する事業を行い、保健・医療の増進、及び、国際協力に取り組む人の増加に寄与することを目的としています。

ラオスは東南アジアでも最も新生児死亡率の高く、団体の主要な支援活動の一つとして重要視しています。当団体のもつ「新生児蘇生法」を普及できる人的リソースを活かし、ラオスの新生児蘇生法インストラクター養成し、現場で一人でも多くの新生児の命を救えることを目的とし活動しています。

ラオスで行った事業

事業名	JICA 海外協力隊と協働した新生児蘇生法の普及活動
期間	2019 年 6 月～12 月
事業地	ビエンチャン市パークグム郡・サイニャブリ県ケンタオ郡・カムワン県
受益者	ラオス国内の新生児

事業名	ラオス保健科学大学における新生児蘇生法インストラクターの人材育成プロジェクト
期間	2022 年 3 月～2023 年 3 月
事業地	ビエンチャン市
受益者	ラオス国内の新生児



新生児蘇生法講習会
@パークグム郡病院 (2019 年 6 月)



新生児蘇生法インストラクター養成講習会
@ラオス保健科学大学 (2022 年 6 月)

3. 特定非営利法人 アジアの障害者活動を支援する会

(Asian Development with the Disabled Persons : ADDP)

設立年月日	1992 年
代表者名	前島 富子
本部所在地	[住所] 〒173-0004 東京都板橋区板橋 3-57-5 美咲ビル 1F [TEL] 03-6915-5545 [E-MAIL] info@addp.jp
ラオス所在地	[住所] Thaphalanxay village, Thadeu Rd., Unit 04, Sysuttanark district, Vientiane capital, Lao P.D.R [TEL] (+856)021-316 351 [E-MAIL] info@addp.jp
ウェブサイト	http://www.addp.jp
その他 SNS 等	https://web.facebook.com/addp.japan

団体概要

(特活) アジアの障害者活動を支援する会 (ADDP) は 1992 年の設立された障害者の支援活動を行う NGO です。1997 年よりラオスに活動の拠点を置き、障害者の社会自立とエンパワメントを促進するために、障害者スポーツ、就労、リーダー育成等の活動を実施してきました。最近ではインクルーシブ教育やろう教育向上に資する様々な障害のある子供の教育支援活動も行っております。ラオスに展開する「Minnano Café」は障害種別を超えた多様な障害者が働くソーシャルビジネスとして現在 4 店舗を構え、手話によるコミュニケーションを顧客に啓発しています。

ラオスで行った事業

事業名	草の根パートナー事業「知的・発達障害を持つ子供の社会自立を目指したインクルーシブ教育・就労支援の実践プロジェクト」
期間	2022 年～2026 年
事業地	ビエンチャン首都圏・サワナケート県
受益者	5 歳から 15 歳までの義務教育年代の知的・発達に障害のある子供、親、教員養成学校の教員等



インクルーシブ教育



水泳集合写真



IEP 作成中



ユニバーサルスポーツを普及しているピア選手

4. 特定非営利法人 アジアの医療技術向上を支援する会 (Medical Educational Supporting Organization for Asian Children)

設立年月日	2008年
代表者名	小泉 充
本部所在地	[住所] 〒251-0045 神奈川県藤沢市辻堂東海岸 10-19-70466-33-5565 [TEL] 0466-33-5565 [E-MAIL] m26-koisan@y2.dion.ne.jp
ラオス所在地	[住所] Block21-3 Sentelong Savanaket [TEL] 020-8891-3266 [E-MAIL] m26-koisan@y2.dion.ne.jp
ウェブサイト	現在停止中

団体概要

医療施設にある医療機器を正しく使い正しくメンテナンスが出来るように、医療従事者にトレーニングをしています。医療関係者の海外研修の支援や母子保健強化を行っています。

ラオスで行った事業

事業名	医療機器の維持管理技術の向上を支援する事業
期間	2019～2024年
事業地	ビエンチャン以南
受益者	医療施設（病院・保健センター）の医療機器を操作する医療従事者



活動中の写真



活動中の写真

5. 一般社団法人エコロジック

(Eco-Logic General Incorporated Association)

設立年月日	2008 年
代表者名	新谷雅徳
本部所在地	[住所] 〒419-0303 静岡県富士宮市大鹿窪 98-14 [TEL] 0544-67-0745 [E-MAIL] info@ecologic.or.jp
ラオス所在地	[住所] 03/82 Ban Aphay, Luang Prabang City, Luang Prabang, Lao P.D.R [TEL] 020-5789-4320 [E-MAIL] info@ecologic.or.jp
ウェブサイト	https://ecologic.or.jp/
その他 SNS 等	https://www.facebook.com/ecologic2008 https://ecologic.or.jp/news/news/

団体概要

モットー：Think Globally, Act Locally. Think Locally, Act Globally. (世界を意識して、地域で行動する。地域の経験を活かし、世界を変える。) 一般社団法人エコロジックは、「エコツーリズムを通じて、世界の多様な自然環境、地域文化と人々の尊厳を守る」をミッションとして、世界各国でエコツーリズム開発支援を行っています。現在(2022年8月)まで、世界18か国でエコツーリズム開発支援を行いました。また、これらの経験を元に、地元富士宮にて、インバウンドエコツアー「En-Ya Mt FUJI Ecotours」や、富士山グランピング「Mt. Fuji Satoyama Vacation」を通じて、エコツーリズムの普及・啓発活動を行っております。

ラオスで行った事業

事業名	ルアンパバーンの公認ガイドの技術向上を目指したインタープリテーショントレーナーの養成事業
期間	2022年～2024年
事業地	ルアンパバーン県ルアンパバーン郡
受益者	ルアンパバーン公認ガイドおよび観光関係者

事業名	日本 ASEAN センター「世界遺産ルアンパバーンインタープリテーションガイド養成」2018年度専門家派遣(ガイド養成)
期間	2018年～2019年
事業地	ルアンパバーン県ルアンパバーン郡
受益者	ルアンパバーン公認ガイドおよび観光関係者



観光地でのガイドチェック



観光ツアーの作成練習

6. 認定特定非営利法人 国際協力 NGO・IV-JAPAN
 (Certified International Cooperation NGO・IV-JAPAN)

設立年月日	1988年5月1日
代表者名	富永幸子
本部所在地	[住所] 〒330-0856 埼玉県さいたま市大宮区三橋 2-545-2-101 [TEL] 048-622-8612 [E-MAIL] iv-japan@vanilla.ocn.ne.jp
ラオス所在地	[住所] P. O. Box7920, Lao-Thai Road, Watnak Village, Sisatthanak district, Vientiane Capital, Lao PDR [TEL] +856-316047 [E-MAIL] ivjapan.vte@gmail.com
ウェブサイト	https://iv-japan.org/
その他 SNS 等	http://www.facebook.com/IvJapan/

団体概要

富永幸子代表が長年ガールスカウト・トレーナーとして開発教育に関わり、また1980年～81年にタイに滞在中にタイ・ガールスカウト連盟の農村開発や難民キャンプの活動に参加し、帰国後、開発援助と開発教育のため、地域の人、ガールスカウト関係者や帰国子女保護者に呼びかけ、埼玉県旧大宮市に「国際ボランティアの会」を設立し、現在「国際協力 NGO・IV-JAPAN」に改称しました。主にラオスやネパールで職業訓練（縫製、理美容、調理、家具、ホスピタリティ、介護等）を通して草の根の青少年特に女性の経済的自立を目指し、既に3000人以上の卒業生を輩出。奨学金制度やマイクロファイナンスローンを設定し、自立を促進しています。モットー「その手に技術を、アジアに自立を。」

ラオスで行った事業

事業名	地方の女性・青年の就業促進のためのホスピタリティ・介護職業訓練
期間	2019年～2022年
事業地	ビエンチャン都ナーサイトン郡
受益者	15歳から40歳までの貧困家庭の男女

事業名	ラオス木工職業訓練校における教育レベル向上プロジェクト
期間	2018年～2022年
事業地	ビエンチャン都職業教育開発機関、全国木工専門学校16校
受益者	15歳から40歳までの貧困家庭の男女及び木工教員



職業訓練（調理）



職業訓練（介護）

7. 特定非営利活動法人 歯科医学教育国際支援機構

(Organization of International Support for Dental Education)

設立年月日	2002 年
代表者名	宮田 隆
本部所在地	[住所] 〒165-0025 東京都中野区沼袋 1-44-2 [TEL] 03-3386-6605 [E-MAIL] oisdetokyo@gmail.com
ラオス所在地	[住所] Kaognort Village, Sisattanak District, VTE Capital, Lao PDR [TEL] +856-20-2810-5942 [E-MAIL] oisdemocchi@gmail.com
ウェブサイト	https://ja.oisde.com

団体概要

活動目的は、開発途上国の歯科医療・医学教育に恵まれない国々、地域に対して、人材の育成と医療の向上に寄与することです。カンボジア、東ティモールなどでの活動実績がありますが、直近10年間はラオスでの活動が主体です。直近10年間のラオスでの活動は、外務省日本 NGO 連携無償資金協力を利用して、一般看護師に歯科・口腔保健活動に必要な知識・技術を教育しました。ビエンチャン県およびカムアン県では、県保健局、県病院、群病院の職員や医師も参加して、県全体で住民の歯科の健康を守る体制を構築しました。また、外務省日本 NGO 連携無償資金協力と並行して、それまでラオスに無かった歯科技工士制度および教育機関の構築、およびマスターコースをヘルス・サイエンス大学にて開講しました。

ラオスで行った事業

事業名	ラオスにおける歯科保健教育の拠点づくりと予防システムの構築
期間	西暦 2019 年～2022 年
事業地	首都ビエンチャン、ビエンチャン県、ボリカムサイ県、カムアン県
受益者	ラオス全 18 県の一般看護師、ヘルス・サイエンス大学歯学部の教員

事業名	カムアン県及びサワンナケート県における看護師・看護学校学生及び当該保健局職員に対する歯科口腔保健サービスの構築
期間	西暦 2015 年～2018 年
事業地	カムアン県、サワンナケート県
受益者	カムアン県およびサワンナケート県の一般看護師、県保健局職員、他



活動中の写真



活動中の写真

8. 特定非営利法人 ジャパンハート

(International Medical Volunteers Japan Heart)

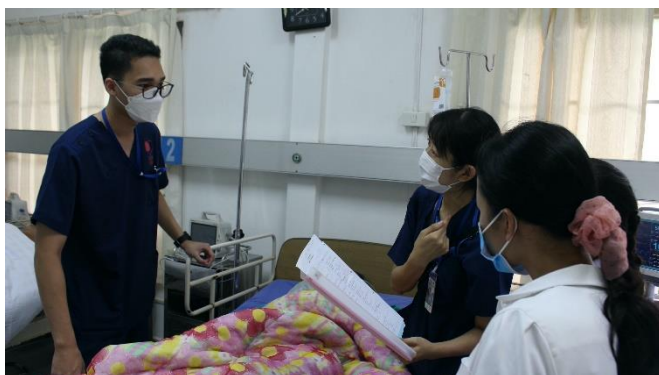
設立年月日	西暦 2004 年 4 月
代表者名	吉岡春菜
本部所在地	[住所] 〒111-0042 東京都台東区寿 1 丁目 5-10 [TEL] 03-6240-1564 [E-MAIL] info@japanheart.org
ラオス所在地	[住所] Post box no1227 Unit11, Thatluang Tai Village, Xaysettha District, Vientiane Capital, lao P.D.R [TEL] +856-21-255990
ウェブサイト	https://www.japanheart.org/
その他 SNS 等	

団体概要

2004 年「日本発祥の国際医療 NGO」として、創設者・吉岡秀人（小児外科医）が、自身の長年の海外医療の経験をもとに、医療支援活動のさらなる質の向上を目指して設立しました。団体の活動は、日本から参加する多くの医療者やボランティアによって支えられています。その数は年々増加し、通算 5,000 名を超えるボランティアが参加し、これまで途上国で 20 万件の治療を行ってきました。（2020 年 4 月時点）これらの活動は全て「未来の閉ざされた人たちに、明るい未来を取り戻す」ことを目的としています。

ラオスで行った事業

事業名	ウドムサイ県での甲状腺疾患治療事業並びに技術移転活動
期間	2016 年～
事業地	ウドムサイ県
受益者	甲状腺疾患患者



活動中の写真



活動中の写真

9. 公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会 (Shanti Volunteer Association)

設立年月日	西暦 1981 年
代表者名	若林恭英
本部所在地	[住所] 〒160-0015 東京都新宿区大京町 31 慈母会館 2・3 階 [TEL]03-5360-1233 [E-MAIL] info@sva.or.jp
ラオス所在地	[住所] Naxangweuy Village, Luangprabang city, Luangprabang province PO Box: 945 [TEL] +856 71-253738 [E-MAIL] svalaos@svalaos.org
ウェブサイト	https://sva.or.jp/
その他 SNS 等	https://www.facebook.com/SVA-Laos-419576601422267/about/

団体概要

シャンティは人間の尊厳と多様性を尊び「共に生き、共に学ぶ」ことのできる平和（シャンティ）な社会を目指して、教育・文化活動や緊急人道支援事業を実施する国際協力 NGO です。現在、6 か国 8 地域で事業を実施しています。ラオスにおいては、1992 年に事務所を設立して以来、地域に根差した教育・文化支援活動を実施しています。1995 年から 2010 年までは子ども文化センターの設置運営支援を実施し、ラオスの伝統や多様な少数民族文化の継承、言語アイデンティティに配慮した活動を行いました。2014 年以降は、学校建設活動、出版および移動図書館活動に加え、複式学級の運営改善事業を通じた初等教育支援に取り組んできました。

ラオスで行った事業

事業名	複式学級の運営改善事業
期間	2018 年～2022 年
事業地	ルアンパバーン県ポントン郡・パクセン郡
受益者	教員養成校（ルアンパバーン、ルアンナムター、カンカイ）教員、 ルアンパバーン県ポントン郡・パクセン郡の小学校児童、教員、郡教育スポーツ局

事業名	読書推進活動
期間	2021 年～2022 年
事業地	ルアンパバーン県パクセン郡
受益者	ルアンパバーン県パクセン郡の小学校児童、教員、村落開発委員会、住民



小学校への移動図書館活動



複式学級指導のモニタリング

10. 特定非営利法人 テラ・ルネッサンス (Terra Renaissance)

設立年月日	2001年
代表者名	小川 真吾
本部所在地	[住所] 〒600-8191 京都府京都市下京区五条高倉角堺町 21 番地 jimukinoueda bldg. 403 号室 [TEL] 075-741-8786 [E-MAIL] contact@terra-r.jp
ラオス所在地	[住所] House number 66, Unit number 3, Lee village, Pek District, Xieng Khouang Province [TEL] +856 30 939 2479 [E-MAIL] jimura@terra-r.jp
ウェブサイト	https://www.terra-r.jp/index.html
その他 SNS 等	https://www.facebook.com/terra.ng

団体概要

テラ・ルネッサンスは、鬼丸昌也が立命館大学在学中に「すべての生命が安心して生活できる社会の実現」を目的に設立しました。アフリカおよびアジアにおいて、地雷除去支援、紛争・災害被災地域での復興支援事業、地雷被害者や除隊兵士といった紛争被害者への支援事業、一般市民を対象とした地球市民意識の啓発活動などを行なうことにより、「次世代への責任」を一人ひとりの市民が認識することを促し、すべての生命が安心して生活できる社会の実現に寄与することを目的として活動を行なっています。ラオスでは、シエンクワン県において、幼い子どもやその家族を対象とした不発弾回避教育および社会経済的に脆弱な人々への生計向上支援を実施しています。

ラオスで行った事業

事業名	社会的弱者家庭への不発弾回避教育と生活基盤支援プロジェクト
期間	2020年～2022年
事業地	シエンクワン県ペック郡
受益者	3歳から5歳までの幼児、社会経済的に脆弱な人々（不発弾爆発事故被害者とその家族、最貧困層）

事業名	ラオス不発弾汚染地域における養蜂の技術向上と普及を目指した”farm miel”プロジェクト
期間	2017年～2019年
事業地	シエンクワン県ペック郡
受益者	不発弾汚染地域に生活する住民



不発弾回避教育：オリジナルの紙芝居です



外務省日本 NGO 連携無償資金協力で裁縫店を3店舗建設し、各店舗4～5名が裁縫で収入を得ています。

11. 特定非営利活動法人 難民を助ける会

(Association for Aid and Relief, Japan (AAR Japan))

設立年月日	1979年11月24日
代表者名	堀江 良彰
本部所在地	[住所] 〒141-0021 東京都品川区上大崎 2-12-2 ミズホビル 7階 [TEL] 03-5423-4511 [E-MAIL] staff@aarjapan.gr.jp
ラオス所在地	[住所] House No. 190, Unit 12, Sibounheuang Village, Chanthabury District, Vientiane, Lao PDR [TEL] +856-21-262-029 [E-MAIL] aarvte@gmail.com
ウェブサイト	https://aarjapan.gr.jp/
その他 SNS 等	https://www.facebook.com/aarjapan https://www.instagram.com/aar_japan/ https://twitter.com/aarjapan

団体概要

「困ったときはお互いさま」という日本の善意の伝統に基づき設立された AAR は、紛争・自然災害・貧困などにより困難な状況に置かれている人々に必要な支援を届け、明日の社会が今日よりも豊かで希望の持てるものになるようにします。こうした活動を日本を含めて世界の人々のご支援を得て実践することを通じ、誰もが世界の平和と安定に貢献する主体たり得ることを示すとともに、少数派の人々が拒絶され、弱者が取り残されないような社会の実現に向けて努力します。2021年度は国内外の皆さまから 42,877 件の温かいご支援を賜ることができ、日本を含む 16 カ国において 34 の事業を実施しました。

ラオスで行った事業

事業名	ラオスにおける障がいインクルーシブな地域社会推進事業
期間	2021年～2024年(予定)
事業地	ウドムサイ県パクベン、ベン、ナモー、ラー郡
受益者	事業地に暮らす 18 歳から 55 歳までの障がい者及びその家族、地域住民

事業名	ラオスの山岳地域における母子保健サービス強化事業
期間	2015年～2019年
事業地	ボンサリー県ボンサリー、ブンヌア郡
受益者	事業地に暮らす妊産婦及びその家族、地域住民



活動中の写真



活動中の写真

1 2. 認定特定非営利活動法人 日本地雷処理を支援する会 (Japan Mine Action Service)

設立年月日	2002 年
代表者名	岸川公彦
本部所在地	[住所] 〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-8-10 川内ビル 10 階 [TEL] 03-6261-7851 [E-MAIL] jmas-hq@jmas-ngo.jp
ラオス所在地	[住所] 80/6 Phonsaart village, Pek district, Xiengkhouang Province Lao PDR [TEL] +856-61-213883 [E-MAIL] fukuyama@jmas-ngo.jp
ウェブサイト	https://www.jmas-ngo.jp
その他 SNS 等	

団体概要

地雷・不発弾及びこれらに類する爆発物に苦しむ地球上の全ての地域と人々に対して地雷・不発弾及びこれらに類する爆発物処理の支援・協力に関する事業並びに各種組織が行う活動に協力する事業を行い、全ての地域と人々の自発的発展に寄与することを目的として活動しています。

ラオスで行った事業

事業名	クラスター子弾処理機械化事業
期間	2016 年～2022 年
事業地	シェンクワン県ペック郡・カム郡・プーク郡
受益者	3 郡の村民

事業名	不発弾訓練センター建替え事業
期間	2014 年～2017 年
事業地	ビエンチャン特別市
受益者	UXOLao 本部の教官、UXOLao 各支部の受講生

事業名	不発弾処理事業
期間	2006 年～2014 年
事業地	シェンクワン県、アツプー県、サラワン県、チャンパサック県
受益者	各県の県民



JMAS ラオス - スタッフ



クラスター子爆処理活動中の除去機

13. 特定非営利法人 ラオスのこども (Action with Lao Children)

設立年月日	西暦 1982 年 (法人格取得 2002 年)
代表者名	チャンタソン インタヴォン
本部所在地	[住所] 〒143-0025 東京都大田区南馬込 6-29-12, ミキハイツ 303 [TEL] 03-3755-1603 [E-MAIL] alctk@deknoylao.net
ラオス所在地	[住所] Saphangmo Village, Saysettha District, Vientiane Capital [TEL] 021-416064 [E-MAIL] deknoylao-vte@mbr.nifty.com
ウェブサイト	http://deknoylao.net/
その他 SNS 等	https://www.facebook.com/deknoylao/

団体概要

今なお十分な教育を受ける機会がないラオスの子ども達の成長を願い、1982 年から日本とラオスを中心に活動を行っている国際協力 NGO です。おもに、「ラオス語図書・紙芝居の出版」「学校や地域での図書室の開設」「図書室の運営や図書活用に関する教員向け研修」「作家の発掘と育成」「子どもが集い遊び学べる施設の運営支援」などをおこない、子どもが自ら学ぶ力を伸ばす環境づくりに取り組んでいます。2021 年までに、1 都 15 県、340 か所の図書室を開設、230 タイトル、928,055 冊の本を出版、14 か所の子どもセンターを支援してきました。

ラオスで行った事業

事業名	ビエンチャン県における中学校の図書館整備を通じた読書推進事業
期間	2019 年-2022 年
事業地	ビエンチャン県ポンホーン郡、ヒンフープ郡の中等学校 計 3 校
受益者	中等学校生徒、教員、村教育開発委員会 (VEDC)、郡教育局

事業名	学校図書室の地域への展開事業
期間	2014 年-2018 年
事業地	ビエンチャン県サナカム郡、ムーン郡、ファン郡、メート郡の小学校・中等学校 ルアンナムター県ナムター郡、ナーレー郡の小学校・中等学校 計 16 校
受益者	小学校・中等学校生徒、教員、地域住民



中等学校図書館展示の披露



『アタプー県』絵本づくりワークショップ